

	低 学 年	中 学 年	高 学 年
めざす姿	「課題に向かって自分の思いをのびのび表現し、楽しく学び合う子」	「課題に気づき、自分の考えを素直に表現し、認め合う子」	「課題意識をもち、自分の考えを明確にして、高め合う子」
考えをもつ	○自分の思いや考えをもつ。 ★・既習や経験を想起する。 ・音読する。 ☆・線を引く。 ★・具体物の操作活動をする。 ☆・順序に気をつけて絵や図やことばで表す。	○自分の考えやわけをもち、大事なことが伝わるように表す。 ★・既習や経験を想起する。 ★・自分なりの考えをもつための活動を行う。 ★・自分の考えを、わけをつけてもつ。 ☆・絵や図、表などを使って、自分の考えを分かりやすく表す。	○自分の考えと根拠をもち、整理して表す。 ★・既習や経験を想起する。 ★・自分なりの考えをもつための活動を行う。 ☆・自分の考えを図や表、絵などを使って分かりやすく表す。 ☆・分かったことや大切なことをまとめて表す。
話す	○最後まではっきり話す。 ★・大きな声ではっきりと最後まで話す。 はい。～です。 はい。～だと思います。 ★・わけを話す。 ～です。わけは～だからです。 ★・友だちに話す。 ～ですね。～を見てください。 どうですか。～ですか。	○友達と比べながら、つなげて話す。 ★・つながりに気をつけて話す。 初めに～、次に～、それから～です。 ～だと思います。わけは、～だからです。 ★・つなげて話す。 ～さんと同じで～です。 ～さんとちがって～です。 ～さんに質問します。 ～さんにつけたしで～です。	○聞き手に自分の意図が伝わるように話す。 ★・先に話した内容を受けて話す。 つまり～。言いかえると～。 ★・条件や理由を考えて話す。 ～だと思います。そのわけは～だからです。また、～だからです。 さらに、～だからです。 ★・例や図等を使って話す。 例えば～だとすると～ ★・相手や場に応じた言葉で話す。
聞く	○話を最後まで聞く。 ・話し手の方を向いて聞く。 ・大事なことを落とさないようにしながら聞く。 ・途中で口をはさまない。 ・返事をしたりうなずいたりして反応しながら聞く。	○話し手の言いたいことを考えながら聞く。 ・友だちの考えと自分の考えを比べながら聞く。 ～さんと同じで、似ていて～さんと違って ・大事なことに気をつけて聞く。 ☆・メモをとりながら聞く。	○話し手の意図を考えながら聞く。 ・複数の友だちの考えを比べながら聞く。 ・わからないときは、聞き返したり質問したりする。 ～さんの言いたいことは～じゃないですか。 ☆・メモをとりながら聞く。
学び合い	○自分や友だちのよさやがんばりを認めようとする。 ・最後までやり通す。 ・友だちの話を聞いて、自分の考えや思いを話す。 ・認め合い楽しく学習する。 ☆☆・自分や友だちのよさを見つけて、ふり返りに書こうとする。	○自分や友だちのよいところを認めようとする。 ・グループで協力し合って、話し合おうとする。 ・考えを出し合い、そのよさを認め合い、取り入れようとする。 ☆☆・ふり返りを書き、分かったことを自分の言葉でまとめたり、自分や友だちの考えのよさや工夫を見つけたりする。 ☆☆・本時のまとめと次時の自分の課題を書く。	○友だちとかがわり合いながら、よりよい考え・解決方法を求めようとする。 ★・よりよい考えを求めて話し合い、自分の学習に生かそうとする。 ☆☆・ふり返りを書き、分かったことを自分の言葉でまとめたり、自分や友だちの考えのよさや変容を見つけたりする。 ☆☆・本時の成果と次時の課題を明らかにする。
学習規律	・ノートの使い方 ・ベル着 ・姿勢(書く・読む・話す・聞く) ・準備 筆箱(定規、赤青鉛筆、2B鉛筆、消しゴム、名前ペン) 下敷き	・ノートの書き方 ・ベル学 ・姿勢(書く・読む・話す・聞く) ・準備 筆箱(定規、三角定規、分度器、コンパス、赤青ペン、B鉛筆、消しゴム、名前ペン) 下敷き 辞書	・ノートの利用の仕方 ・ベル学 自己学習の進め方 ・姿勢(書く・読む・話す・聞く) ・準備 筆箱(定規、三角定規、分度器、コンパス、赤青ペン、HB鉛筆、消しゴム) 下敷き 辞書